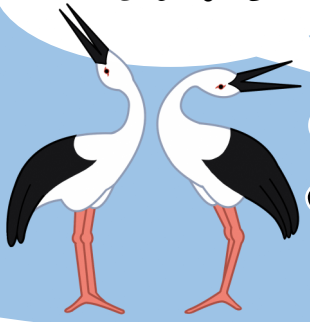




カタカタ通信

第92号

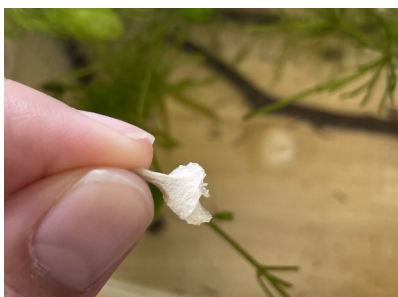
「知ってる？水生昆虫 番外編3」

2023年9月18日

コガムシたちの成長記録、第89号で終わりと考えていましたが、まさかの続編です。

それは朝出勤をして、何気なくコガムシの虫かごを見た日のことです。卵のうがありました！卵のうがあったんです！！（2回言いました。）たまたま入れていた2匹はオスとメスだったようです。ただコガムシの卵のうは葉っぱにくるまっていたはず。葉っぱを入れていなかったの、マツモという水草に無理やりくっつけていました。持ち上げてみると、中身は空っぽです。

一度産んだということはまた産むはず。葉っぱをいくつか浮かべて様子を観察してみます。6日後の朝、虫かごを見ると葉っぱにくるまれた卵のうが2つありました。無事に産卵できたようです。誕生から繁殖まで観察することができ、嬉しく思っています。



コガムシが産卵しました！！